

工芝生化新設工事に係る工事請負契約の締結にあたり、関係条例等の規定により議会の議決を求めるものです。

○目的 八百津町蘇水公園多目的グラウンド人工芝生化新設工事

○方法 指名型プロポーザル

○金額 1億3158万7200円

○相手方 大阪府大阪市住之江区南港北1丁目12番35番

美津濃(株)

代表取締役社長

水野 明人

議員提出議案

本会議最終日に議員から提出された議案は、採決の結果、次のようになりました。

▼「学習指導要領改訂に伴う意見書の提出について」

「提出議員」山田議員ほか3名
「結果」賛成全員により可決
(意見書は最終頁に掲載)



一般質問から

主な質問と答弁の要旨

長谷川泰幸 議員

Q1 やおつトンネルから伊岐津志交差点までの安全性について

やおつトンネル

問 御嵩町から八百津町方面の下り坂勾配に加え、伊岐津志交差点手前のカーブから交差点停止線までの距離が短いため、町民の皆さんからも、「信号機有り」等の看板設置など安全措置が必要だという声を聞く町としてどのように考えているか伺う。

答 (藤掛建設課長)

主要地方道多治見白川線、伊岐津志交差点付近の交通安全対策は、県警と公安委員会(警察)が協議したうえで信号や標識、路面表示などの安全施設を設置しています。議員のご質問のとおり「やおつトンネル」出口から信号交差点までは直線部の距離が長いうえ、下り坂であるため自動車の速度が出やすい道路形状です。また、信号交差点の手前は道路がカーブしているため、運転者が信号を認識してから停止するまでの距離が短

いということも理解しています。

そのため、現地には、信号機あり等の警戒標識を設置しています。

当町としても、運転者や歩行者に対する交通安全対策は、極めて重要であると認識しています。バイパス区間供用後、県当局と現地確認を行い、更なる安全対策のため『この先信号機あり』と『スピード注意』という文字看板を、追加して設置していただくことになっていきます。

今後、通行車両や歩行者が安全で安心して通行することが出来るよう安全対策を行って参ります。



Q2 要望書の取り扱いについて

要望書の取扱いは?

問

建設課所管分については、毎年、新自治会長へ進捗状況等の報告を行っているが、他の所管課においては、要望書は提出したが、返答や進捗状況の連絡がないとの苦情を耳にする。取り扱いの現況と、これからの改善点について伺う。

答

(瀧本参事)

各自治会や、団体代表者からいただきます。要望書につきましては、所管課において内容精査とその対応を行っています。

昨年度は建設課関係の要望書が86件、防災安全室関係5件、健康福祉課関係1件、水道環境課関係2件合計94件の要望をいただきました。平成28年度は現在までに総数で75件ほどとなっています。

議員ご指摘の要望書に対する対応の回答につきましては、所管課において統一されていないのが現状であります。この件につきましては議員各位、そして何より要望をいただいた関係団体代表者のみなさまに對しまして、お詫び申し上げます。また、要望書に對する回答や進捗状況に對する対応については、今後庁内統一を図ってまいります。

黒岩千泰 議員

Q1 「世界の記憶」登録と記念事業について

「世界の記憶」

問 杉原千畝氏の功績を「世界の記憶」として登録された場合、八百津町としてはどのような記念事業を考えているのか伺う。

例えば、人道の丘公園の周りの山々に桜と紅葉する木を植樹し、名前を杉原千畝氏にちなんだ名前をつけ、春の桜の時期と紅葉の時期に人道の丘公園へたくさんの人々が来てもらえるように整備したらどうか。人道の丘公園、キリンの森、そして新しく作る桜、紅葉の名所になる人道の森として全体的に整備し、杉原千畝氏の功績とともに自然豊かな八百津町として世界に発信したらと思うのが町の考えを伺う。

答 (山内タウンプロモーション室長)

「記念事業」につきましては、町民のみなさんが参加していただき、主体となるような記念事業を行えないかと考えています。具体的な内容については、新年度予算の説明の中でさせていただきます。また、人道の丘の周りの山々に広葉樹を植樹し、人道の丘、キリン水源